様式第１号（第３条関係）

チャレンジ新商品による新事業分野開拓事業者認定申請書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　年　　月　　日

　高岡市長　　　　　　あて

住　　　　所

氏名又は名称

代表者職氏名

　地方自治法施行令第167条の２第１項第４号の規定に基づく新商品の生産により新たな事業分野の開拓を図る者としての認定を受けたいので、別紙のとおり申請します。

（添付書類）

１　実施計画（別紙）

２　最近２営業期間の決算関係書類（貸借対照表及び損益計算書）

３　新商品に関する資料（パンフレット等）

４　上記１に係る新商品が富山県トライアル発注商品の場合は、富山県の認定を受けたことが分かる書類

（備考）

富山県トライアル発注商品については、上記１に代えて、富山県において認定を受けた際に申請書に添付した計画及び認定書の写しを提出することができます。

別紙

実施計画

１　申請者の概要

|  |  |
| --- | --- |
| 事業者名 |  |
| 代表者名 |  |
| 本社・本店所在地 | 〒 |
| 本社が高岡市内でない場合は、高岡市内の事業所所在地 | 〒 |
| 設立年月日 |  |
| 資本金 |  |
| 従業員数 | 名 |
| 事業概要 |  |

２本申請に係る連絡先

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 担当者職 |  | 電話番号 |  |
| 担当者氏名 |  | FAX |  |
| Mail |  | | |
| URL |  | | |

３　申請商品の概要

（1）該当要件（該当するものにチェックをしてください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 高岡市新分野開拓チャレンジ事業補助金の採択を受け商品化された商品  高岡市新技術・新製品開発等支援補助金  高岡市地域資源活用事業支援補助金  高岡市戦略的販路開拓事業支援補助金  高岡市未来につなぐチャレンジ事業補助金の採択を受け商品化された商品  高岡市ものづくりステップアップ事業支援補助金  高岡市新時代販路開拓事業支援補助金  高岡イノベーション推進事業補助金の採択を受け商品化された商品  高岡市ものづくりステップアップ事業支援補助金  高岡市新時代販路開拓事業支援補助金 | 採択時期：  年　月 |
| 高岡産業文化奨励事業の採択を受け商品化された商品 |
| 富山県トライアル発注商品 |
| 温室効果ガスの排出量を削減し、脱炭素化に効果があると認められる商品 | |

（2）新商品の内容及び生産目標

|  |  |
| --- | --- |
| 商品名 |  |
| 商品説明  (用途等) |  |
| 新規性 | 申請商品が、次のいずれかの要件に該当することについて、チェックしてくだい。  　既に企業化されている商品とは通常の取引において又は社会通念上別個の範疇に属するものであること。  　既に企業化されている商品と同一の範疇に属するものであっても、既存の商品とは著しく異なる使用価値を有し、実質的に別個の範疇に属するものであること。 |
| （上記でチェックした要件について、どのように該当するかご記入ください） |
| 向上性・  利便性 | 申請商品が、次のいずれかの要件に該当することについて、チェックしてくだい。  　商品が、事業活動に係る技術の高度化又は経営の能率の向上に寄与すること。  　商品が、住民生活の利便性の増進に寄与すること。 |
| （上記でチェックした要件について、どのように該当するかご記入ください） |
| 環境性 | ※脱炭素化に関する商品の場合にのみ記載してください。  商品を使用することで直接的に得られる温室効果ガスの排出量の削減効果について、排出量の算出式や試験データ等の根拠となる客観的なデータ等に基づき具体的に記載してください。また、試験報告書等があれば写しを添付してください。 |
|  |
| 生産目標 | （年間生産数量等） |
| その他 |  |

（3）新商品の生産の実施時期

|  |  |
| --- | --- |
| 生産実施年月日 | 年　月　日 |

（4）新商品の生産の実施方法並びに実施に必要な資金の額及びその調達方法

　①新商品の開発方法（該当する欄にチェックし、記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 自社開発 |  |
| 共同開発 | 提携企業名：  住　　　所：〒 |
| その他 |  |

　②新商品の生産方法（該当する欄にチェックし、記入してください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 自社生産 | 生産の実施場所（住所）：〒 |
| 委託生産 | 委託先名称：  生産の実施場所（住所）：〒 |
| その他 |  |

③新商品の生産に必要な資金の額及びその調達方法

　※生産目標を達成するために必要な資金について、記入してください。

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 調達方法  資金使途 | 調達額 | 調達時期 | 調達方法 | | | |
| 自己資金 | 借　入 | 出　資 | その他 |
| （例）  設備資金  運転資金 |  |  |  |  |  |  |

（5）新商品の価格

|  |  |
| --- | --- |
| 小売価格 |  |
| 納入価格（参考） |  |
| その他、購入時に発生する費用 | ※設置費用等 |

※価格表等がある場合は添付してください。

（6）新商品の市機関での試用方法の提案（具体的にご記入ください。）

|  |  |
| --- | --- |
| 想定納入先  （機関や分野） | 例：市庁舎各課、市民病院・福祉施設、環境、農林、商工、土木、教育分野等 |
| 提案する使用方法 |  |